

慢性膵炎CT所見

① 膵内の石灰化

① 主膵管内の膵石

主膵管の結石とともにその末梢のPD拡張、IPMN、膵のう胞、膵萎縮に注意。

② 膵のびまん性の石灰化像

局所的な石灰化は加齢による変化の場合もあるので、主膵管の拡張や膵臓の変形を認めるかどうかを観察する。

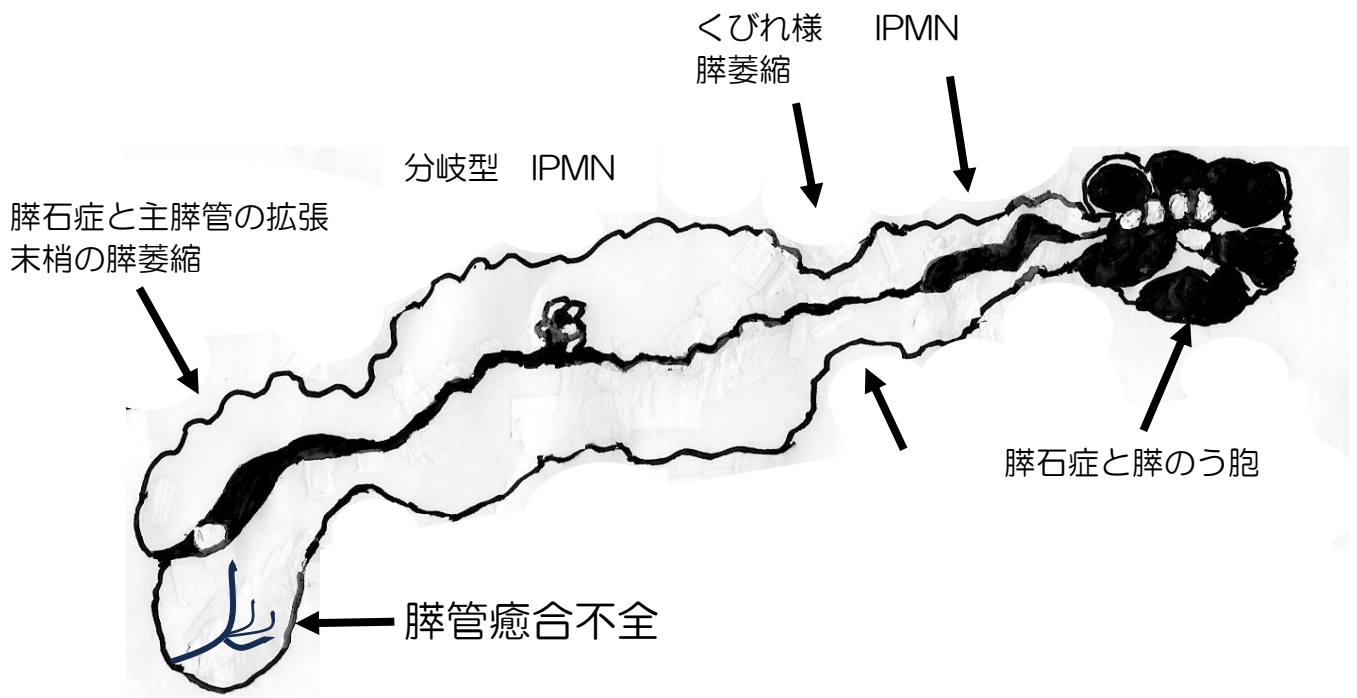
また症状や膵酵素の異常がないかを調べて、加齢性変化かどうかを診断する。
(加齢性変化は70才代4.2%、80才代7.7%、90才代16.7%にみられる。)

③ 膵石は慢性膵炎であり、膵癌のリスクが健常人の2.7倍あり経過観察が必要である。

④ 膵癌症例における膵石の合併頻度は4.5%と報告されている。

⑤ 膵石症では同時にその近傍でPD拡張、膵萎縮（くびれ）、膵Cyst、IPMNなどの画像所見も確認される。

② 主膵管の不規則なびまん性の拡張



分枝拡張（IPMN）、膵のう胞（IPMNその他）にも注意

③ 膵辺縁の明らかに不規則な凹凸。

④ 膵実質の脂肪変性（脂肪置換）

① 膵の脂肪沈着は加齢、肥満とともに高頻度に出現する。

② 高齢者では霜降り状を呈し分葉構造を呈する。

③ また慢性肝炎、糖尿病、膵管閉塞、その他肝疾患、栄養障害、ウイルス感染、ステロイド投与などに合併する事が多い。

⑤ 膵の変形や萎縮

膵萎縮は膵全体の萎縮の場合と、くびれ的に局所の萎縮がみられる場合とあり。膵臓のくびれが膵癌発見の手がかりとなることもある。

⑥ 特殊型の慢性膵炎

① 膵管の狭窄ないし閉塞部上流の膵にのみ慢性膵炎の所見が認められるもの

② 膵管狭細型慢性膵炎
膵管系全体が狭窄を示す。自己免疫異常の関与が疑われている。

③ Groove Pancreatitis
膵頭部、十二指腸、総胆管に囲まれた溝に限局して発生した慢性膵炎。
十二指腸2nd portionや総胆管の狭窄の原因となる。
また腫瘤状を呈して膵癌との鑑別を要することもある。
十二指腸壁や腫瘤部に小のう胞像を伴うことが多い。